

保育所の夏

やまもも保育所 中村 敬子

日差しが照りつける厳しい暑さが続いています。年々暑さが厳しくなっていますが、そんな暑さに負けないくらい元気な子どもたち…。今年も、新型コロナウイルスの影響で、思う存分！！とまではいきませんが、夏ならではの遊びを経験させてあげようと、どのクラスもひと工夫しながら、子どもたちが楽しみにしていた水遊びとプールで、賑やかな声と水しぶきが保育所にはじけています。

0歳児クラスは、大人のアイデアがいっぱい詰まった手作りウォーターマット(布団圧縮袋に色とりどりのスーパーボールやスポンジで出来た小さな魚たちを水に浮かべたもの)や、カップやジョーロに水を入れ、ピチャピチャと手で触り、不思議そうな表情を浮かべながらも、水の感触を楽しんでいます。

また、ジップロックの袋に、食紅で色を付けた水とベビーオイルを混ぜ、リキッド状にしたものにビーズなどを入れ、手で触ると中で揺れ動く様子を興味深々な表情で楽しんでいました。



1歳児クラスは、園芸用の散水シャワーのホースを活用し、降り注ぐミストを気持ちよさそうに浴びたり、タライに水をはって、思い思いに水に触れ、火照った体が気持ちよさそうです。

2階テラスでも、プールで、思いっきり泳いだり、身体全体で水を感じ、夏を満喫している子どもたちです。怖がる様子もなく、その笑顔は、太陽そのものです！

まだまだ、暑い日が続きますが、子どもたちの体調と安全に配慮しながら残りの夏を楽しみたいと思います。

